

審査にあたって

始めて大作の多いのに驚きました。そして、他県では暗い作品が多いのに、いわき市民展の出品者は明るく、爽やかな印象を受けました。

受賞の方は、技術もさることながら、自分に問題意識を持った自分の発言をしている方を選びました。大作も結構ですが、じっくりと自分との対話を大切にしてほしいと思います。

額縁は、萩原英雄先生が前に触れられているように、一部に無関心なところがあるように私も感じました。

技術的レベルも高いし、楽しく拝見させていただきました。

萩 太 郎

第11回 絵画・彫塑の部門入賞者

	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	風景(公園のある街)	湖 月 健太郎	
いわき市議会議長賞	月 と 人 形	松 原 邦 子	
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	海 想 譜	高 杉 和 久	
	(佳 作)		
魁 文 堂 賞	解 体 船 倉 庫	渡 辺 文 雄	
〃	裸 婦 (彫)	渡 辺 尋 志	
ダイコクヤブックス賞	作 品	橋 本 弘	
福島県報徳社賞	イタコの神おろし	永 山 利 雄	
〃	ベランダに立つ女	白 土 かよ子	
〃	青 年 前 期	武 田 喜美男	
〃	用 水 堀	根 本 裕 之	
椅 屋 賞	叢	箱 崎 敦 子	
〃	時が立てば… (月夜の診察室)	木 田 幸 良	
いわき商工会議所賞 会 頭	錆 た プ リ ッ チ	平 子 貞 男	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	室 内	水 野 優 子	
株式会社加地和組賞	椅 円 梵 卵	加 持 黄 文	
株式会社すまい賞	二 人	米 倉 昭 一	
有限会社トーカイ賞	青 の 印 象 No.63	天 野 和 雄	
諸橋金物株式会社賞	あ る 日 の 海	馬 目 晴 夫	
昭 文 堂 賞	御 興 行 列	舟 生 孝	
株式会社坂本紙店賞	原 風 景	渡 辺 八 市	
いわきライオンズ ク ラ ブ 賞	T 子 (彫)	根 本 正 辰	
いわき市民美術展覧会 運 営 委 員 会 賞	静 思 (彫)	片 石 妙 子	
〃	会 津 に て	四 家 武 光	
〃	夕 立	石 川 貞 治	
〃	わらぼっち風景	中 川 顕 三	
〃	工場に見える風景	高 岡 勝 則	
〃	海 辺	広 瀬 諭	
〃	球形タンクのある風景	今 泉 木 主	

審査にあたって

ごく自然な、てらいのない作品が多いので好感がもてました。ただ、もっと画面に張りがあれば、強さが出たろうにと全体的に惜しまれます。

技術的にかなり優れた作品もありましたが、それだけに手馴れすぎて、うわすべりの危なさがあり、わたしとしてはそれらに少し厳しすぎたように思います。

しかし、表現するということは、自分の感動を他人に伝えることで、技術を見せることには意味がない。絵を描くわたし達の最もいましめねばならぬことだと考えます。

上位の受賞作品にもその危険性は多分にありましたが、画面の緊張感が支えになっていました。

落選した作品は紙一重の差なので、がっかりせずに続けてもらいたいと思います。

野見山 暁 治

第12回 絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	防波堤への道	根本裕之	
いわき市議会議長賞	青の印象 No. 63	天野和雄	
いわき市教育委員会 教育長賞	スクラップ置場	渡辺文雄	
(佳 作)			
魁文堂賞	「杜」	石川貞治	
〃	その日……	根本佳津子	
ダイコキャブックス賞	古 関	猿橋喜一	
福島県報徳社賞	四季 II	瀬谷良男	
〃	しゃぼんだま	会田光子	
〃	月と人形	松原邦子	
〃	小野・矢大臣	古川裕司	
椿屋賞	風景	野口孝寛	
〃	寒風に挑む釣人たち	吉田徳治	
いわき商工会議所 会頭賞	しののめ	嶺崎茂子	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	叢	箱崎敦子	
株式会社加地和組賞	風景	渡辺啓	
株式会社すまい賞	発電所跡	会田松男	
有限会社トーカイ賞	夏井川河口風景	高岡勝則	
諸橋金物株式会社賞	若葉 (彫)	片石妙子	
昭文堂賞	静物	森進	
株式会社坂本紙店賞	麦 秋	曳地清	
いわきライオンズ クラブ賞	春を待つ峠	北林清	
いわき市民美術展覧会 運営委員会賞	春の日に (彫)	根本正辰	
〃	煙道のある鉱山	浜田正弘	
〃	二 人	米倉昭一	
〃	塗装工場の片隅	村松甚一	
〃	鉱業所に見える風景	蛭田誠	
〃	山形の女 (彫)	根守キヌ子	
〃	難民船 (沈黙)	四家広一	

審査にあたって

最初に会場を一まわりしました時、先ず、丁寧な仕事の良さを感じました。次に一点ずつ見ていきますと、どれも選外には惜しい気が致しました。それで、大作もあまり大きくない作品も、自分は何を描きたいか、そのためにはどう表現してみせるかが、はっきりしている作品をえらびました。

受賞作品は、コンセントレーション、つまり、集中力があり、狙いがはっきりして歯切れのよい魅力がありました。技術だけにとらわれない自由で豊かな作品、構成的な形態の強い作品、質の高い感性を示す作品、色々ありましたが結局は、第一印象で「明晰な資質」を感じた作品でした。

ただちよっと色彩に澄んだ響きのある作品が少ないように思われました。

佐野ぬい

第13回

絵画・彫塑の部門入賞者

賞名	題名	氏名	住所
いわき市長賞	黒の海景 83—4	高杉和久	
いわき市議会議長賞	ムカシムカシ…	石川貞治	
いわき市教育委員会 教育長賞	死にすぎている水	佐藤麗子	
(佳作)			
魁文堂賞	トルソ	渡辺尋志	
〃	スクラップ置場	渡辺文雄	
ダイコキャブックス賞	実験室	広瀬諭	
福島県報徳社賞	大地の詩	小松正典	
〃	悲しみの時への断念	大野和夫	
〃	路傍の人	根本裕之	
〃	こわされた煙突のある 風景	蛭田誠	
椿屋賞	其の日…	根本佳津子	
〃	黄色い坂道Ⅱ	野口孝寛	
いわき商工会議所 会頭賞	四季Ⅲ	瀬谷良男	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	炭鉱風景	吉田昭男	
株式会社加地和組賞	ひとり人	白土かよ子	
株式会社すまい賞	スクラップ	渡部利光	
有限会社トーカイ賞	造船所	高野正晃	
諸橋金物株式会社賞	構成	渡辺八市	
昭文堂賞	老舗の倉	松田信三	
株式会社坂本紙店賞	少女へ	松本朱美	
いわきライオンズ クラブ賞	青の印象 No. 63	天野和雄	
いわき市民美術展覧会 運営委員会賞	静物	宗像耕治	
〃	夕照	熊坂行夫	
〃	静物	宮田英子	
〃	大きな樹のある丘	湖月健太郎	
〃	あじさいの頃 No. 63	平子貞男	
〃	Y嬢	根本正辰	
〃	裸婦 ('83)	小瀧勝平	

審査にあたって

新しい時代の芸術は多種多様の意見と表現が伴うものです。十分に自分自身に忠実で、作品は上手でも下手でも中くらいでもいけない、難しいものです。審査に当たって会場の陳列壁面が少ないので、どうしても全部ならびきれません。幸い受賞された人は良いチャンスとして、更に一層の努力をして下さい。いずれにしても数多く制作することを、私はすすめます。

村 井 正 誠

第14回

絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	港	鬼頭 貞彦	
いわき市議会議長賞	坑口に見える風景	塩 長一	
いわき市教育委員会 教育長賞	海から……	今野 峯生	
(佳 作)			
いわき商工会議所 会 頭 賞	秋	日 熊坂 行夫	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	行	人 根本 裕之	
いわきライオンズ クラブ賞	印 象 '85	石川 進	
福島県報徳社賞	夕 映 え	江尻 絹子	
〃	潮	騷 鈴木 当志子	
〃	中 郷 砧	林 昭生	
〃	摩 崖 の 表 面	田 辺 恭 臣	
株式会社加地和組賞	ある造船所の片隅で	箱 崎 兼 一	
株式会社すまい賞	廃 電 工 場	市 原 健	
諸橋金物株式会社賞	SEE AGAIN	安 斉 重 夫	
株式会社松月堂賞	風 景	笠 原 弘	
有限会社トーカイ賞	静 物	根 本 佳 津 子	
株式会社 箱崎美術広告社賞	ひそやかな憧憬	嶺 崎 茂 子	
有限会社 平電子印刷所賞	昆 虫 標 本	吉 田 重 信	
〃	○ → ○	佐 藤 麗 子	
〃	白 い 砂 丘	大 河 原 吉 子	
魁 文 堂 賞	梢 子 II	永 山 匡	
〃	ドライフラワーと 赤 い び	蘭 部 智 恵 子	
椿 屋 賞	裸 婦	広 川 則 子	
〃	鐘 楼	滝 直 威	
昭 文 堂 賞	憩	米 倉 昭 一	
〃	アトリエにて	石 井 實	
株式会社坂本紙店賞	No. 24 ~ Fe ₂ O ₃	平 子 貞 男	
いわき市民美術展覧会 運営委員会賞	開られる炭鉱	小 松 正 典	
〃	樹 間	白 川 昌 利	

講 評

市長賞の峰丘氏、

ちょっと眩暈を感じるような画面です。モダンさと土臭さを兼ねそなえていて不思議な融合を見せてくれます。

市議会議長賞の舟生氏、

体の形の組み立てが面白い。もっとそれだけにした方が狙いがはっきりしたと思います。上方の走る点景人物や下方左右の4本の縞模様などを取り去れば、白い線刻もよく見えて来るし、飛んでるボールの意味も強く出ることでしょう。

同じ様な造形系列に入るのは、佳作の紺野氏の黒白の木版。次回はもっと大きな難問にとり組んで欲しいと思います。

教育長賞の渡辺氏、

黒く固い石、その中にゆっくりとした胎流が起っているようです。控え目な表現ながら熱いものを感じさせる作品です。

絵画と彫塑部門両方で佳作を受賞している吉田氏、

なにしろバイタリティがあります。たゞ難はあると思います。暴発するパワーがイメージを散漫に散らしてしまいました。アイデアは充分醗酵させて早産にならないように――。

等々。掲げていればきりがありません。とにかく若いみずみずしい感覚が溢れる作品が多いと思います。

昭和61年2月5日

渡 辺 恂 三

第15回

絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	中央高原のM夫人	峰 丘	
いわき市議会議長賞	セ プ ト レ	舟 生 孝	
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	音 子	渡 辺 尋 志	
(佳 作)			
いわき市商工会議所 会 頭 賞	鶴	吉 田 重 信	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	も の ・ み な	石 川 貞 治	
いわきライオンズ ク ラ ブ 賞	カンブリア紀の海	石 川 進	
福島県報徳社賞	ヨットパーカーの少女	根 本 正 辰	
〃	思い出せない思い出	佐 藤 麗 子	
〃	女	紺 野 正 博	
〃	陶片と落葉の景 あ る 風	田 副 浩	
株式会社すまい賞	スクラップ置場	渡 辺 文 雄	
諸橋金物株式会社賞	第二の空間	瀧 恵 子	
株式会社松月堂賞	廃 鋳	吉 田 昭 男	
有限会社トーカー賞	旅	根 本 裕 之	
株式会社 箱崎美術広告社賞	空へ・ひとつだけを も	安 齊 重 夫	
有限会社 平電子印刷所賞	黄色い風景	遠 藤 義 雄	
〃	アートクィーン	吉 田 重 信	
〃	裸 婦	小 瀧 勝 平	
ブックスいわき賞	黎 明	橋 本 康 彦	
椿 屋 賞	いわ木・季・気	小 松 正 典	
〃	投 影	渡 辺 啓	
〃	茶道具と木目込人形	中 野 寛	
〃	忘れられた風景	橋 本 弘	
昭 文 堂 賞	記憶の風景	北 澤 茂 夫	
〃	静物(黒のテーブル)	広 瀬 諭	
株式会社坂本紙店賞	廃 墟	蛭 田 誠	
いわき市民美術 展覧会運営委員会賞	べんきかん	佐 藤 絹 枝	
〃	難民船(沈黙)	四 家 広 一	

講 評

市美術展の開催にあたって、絵画、彫塑合わせて181人（181点）の応募出品があった事は、全国的に見ても突出していて、しかも大作ぞろいで当地の美術に対しての深い関心の表れと思います。

上遠野 敏（日だまりのハーモニイⅡ）は木彫の木肌の手入れを、ほどよく放ち、斜に浮く若い男女のキューピットは、ほのかな粧いをして思いは虚空を埋める。

吉田昭男（工場）は、淡茶色の色調で感情をおさえ、人間と社会とのかゝわりを熟考昇華させようとするところにひかれる。

吉田重信（CRACK'87）。バックは社寺の門の扉であろうか。事故車からの造形、その現代社会との対比は、ある種の暗示を放ち、不調和ながらパワーのある作品。

三賞と優劣つけがたい作品もありましたが、やはり個性、自分の造形言語を持った作品は明快で心に残りました。

昭和62年2月16日

審査員 田 中 稔 之

（行動美術協会会員）

第16回

絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	日だまりのハーモニイⅡ	上遠野 敏	
いわき市議会議長賞	工場	吉田 昭男	
いわき市教育委員会教育長賞	CRACK '87	吉田 重信	
（佳 作）			
いわき市商工会議所会頭賞	夜明け前	北澤 茂夫	
いわき市文化団体連絡協議会会長賞	実験室	広瀬 諭	
いわきライオンズクラブ賞	日の詩PARTⅢ	加藤 孝子	
福島県報徳社賞	No. 24 - Fe ₂ O ₃	平子 貞男	
〃	滑津川	柳内 憲治	
〃	メモリー	水村 洋子	
〃	内なる空間	熊坂 行夫	
株式会社すまい賞	花園	佐藤 絹枝	
諸橋金物株式会社賞	坂道	野口 孝寛	
有限会社トーカイ賞	Succession	橋本 康彦	
株式会社箱崎美術広告社賞	海辺	鬼頭 貞彦	
有限会社平電子印刷所賞	Dear M	瀧 恵子	
〃	無風	宗像 耕治	
〃	隧 道	根本 裕之	
ブックスいわき賞	ドライフラワーのある静物	宮田 英子	
椿屋賞	集	米倉 昭一	
〃	イメージ女	渡辺 啓	
〃	樹	今野 峯生	
昭文堂賞	廃墟	蛭田 誠	
〃	水門のある風景	大川 浩	
株式会社坂本紙店賞	インドへの想い'87	佐藤 信弘	
ギャラリーイーゼル賞	原風景	田辺 恭臣	
画廊喫茶モナミ賞	裏磐梯風景	今泉 木主	
常交サービス株式会社賞	カラダブンセキ	杉岡 忍	
いわきビル設備管理センター株式会社賞	Y子嬢	田澤 正子	

選考にあたって

作者の意図が明快に造形化され、好ましい作品が多く、全体に前向きの姿勢を感じさせる質の高い作品群から受賞作を選出するのに、本当に困った。

その作品が強いか弱いかで選考するのではなく、又社会に対して痛烈な皮肉と風刺がなければと云うものでもなく、絵を描くあるいは物を作るということは、自己の内部に深くかいくぐることによって、日常的な現実の背後にある事物の本質や人間の実体を透視する目を持つことだと思う。

ここでは一見弱々しく見える素朴で優しい仕事にも光をあてることにした。

佐久間洋子「冬」、猪狩功「北浦の秋」など、画面全体に対するきめこまやかな配慮が表現に密度あるやさしさを与え、好感のもてる作品にしている。

1988年2月15日

東京芸術大学教授
国画会委員

審員査 大 沼 映 夫

第17回

絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	TERRAへの伝言	石川 進	
いわき市議会議長賞	チカクテキ・ジッタイ	吉田 重信	
いわき市教育委員会 教育長賞	街	渡辺 和也	
(佳 作)			
いわき市商工会議所 会 頭 賞	母のころ	高井 富美枝	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	ファミリー	安齊 重夫	
いわきライオンズ クラブ賞	もんもん	鈴木 圭一	
福島県報徳社賞	渚にて87-Ⅲ	石井 克典	
〃	壁	龜田 辺 恭 臣	
〃	まどい	渡辺 啓	
〃	原 風 景	渡辺 八市	
株式会社すまい賞	実 験 室	広瀬 諭	
諸橋金物株式会社賞	山 門	阿部 あゆみ	
有限会社トーカー賞	不 定 愁 訴	滝 恵 子	
株式会社 箱崎美術広告社賞	白 死	鈴木 さく	
有限会社 平電子印刷所賞	廃 鉦	吉田 昭男	
〃	起	菊地 淳	
〃	生きる悲しみ	鈴木 幸雄	
ブックスいわき賞	祝 祭	新妻 雅人	
椿 屋 賞	冬	佐久間 洋子	
〃	無 題	吉田 浩二	
〃	ヨ ッ ト	齊藤 博英	
昭文堂賞	作品88～No.1	根守 キヌ子	
〃	私の瞳に映った 牛骨の衝動 振り返った時に 振見 た 風	馬 目 美喜子 湖 月 健太郎	
株式会社坂本紙店賞	F I S H No. 3	馬 上 昇 一	
ギャラリーイーゼル賞	魑 魅 魍 魎	矢 吹 栄 子	
画廊喫茶モナミ賞	こわされた えんとつのある風景	蛭 田 誠	
常交サービス 株式会社賞 いわきビル設備管理 センター株式会社賞	北 浦 の 秋	猪 狩 功	

選考にあたって

質の高い多くの出品作の中から入落を決め、優秀作を選び出すことは大変難しく、困惑しました。

作品の選考では、単に技術的に優れているか否かということだけで判断することは極力さけ、作者自身の心の響きが画面に十分にじみ出ているか否かを見たいと思いました。

絵を描き、物を作るという行為は、結局、それぞれの人が自身の心の所在地をさぐり、掘りおこし、現実の虚と実のはざままで画面と語り合い、苦悩し、また歓喜する人間の真理への問いかけだと思ふからです。

惜しくも選外となった作品の中にも、ごく自然な形で想いのたけが表現されている好ましい作品も沢山ありました。展覧会壁面の関係で割愛させていただきましたが、次回作を期待したいと思います。

1989年2月13日

東京芸術大学講師
独立美術協会会員

審査員 絹谷幸二

第18回

絵画・彫塑の部門入賞者

賞名	題名	氏名	住所
いわき市長賞	水辺にて(デボン紀)	石川進	
いわき市議会議長賞	LEBEN(生命)	吉田重信	
いわき市教育委員会 教育長賞	躍動	会田光子	
(佳作)			
いわき商工会議所 会頭賞	物語	古川栄子	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	集	米倉昭一	
いわきライオンズ クラブ賞	CROSS ROAD	鈴木圭一	
福島県報徳社賞	時間 - 7	中村友洋	
〃	パイプライン	広瀬論	
〃	刻の澱	鈴木博之	
株式会社すまい賞	少年	根守キヌ子	
諸橋金物株式会社賞	ふろのなかのK	永山匡	
有限会社トーカイ賞	青い像	清水紀子	
株式会社 箱崎美術広告社賞	私風景 - I -	北澤茂夫	
有限会社 平電子印刷所賞	座敷フラッシュに 靈感を受ける画家	鈴木幸雄	
〃	婆娑羅譚	田辺恭臣	
〃	きのこ径	佐藤絹枝	
ブックスいわき賞	杜(驟雨)	石川貞治	
椿屋賞	ふるさとの空は茜色	富田武子	
〃	Confession (告白)	渡辺和也	
〃	廃缶の蒼園	村松甚一	
昭文堂賞	霧雨	川内宗康	
〃	残景	渡辺啓	
株式会社坂本紙店賞	廃鋳	吉田昭男	
ギャラリーイーゼル賞	刹那	遠藤トヨ子	
画廊喫茶モナミ賞	暮色	馬上昇一	
金澤内装ギャラリー賞	EMOTION	渡辺順	
常交サービス 株式会社賞	ある日の午後、 ささやかに	山代沐雨	
いわきビル設備管理 センター株式会社	発端	菊地淳	

選考にあたって

張りつめた力、新鮮で若々しい感性、何よりもこゝでは純粋でひたむきさを感じ、沢山の作品に心を打たれました。全体に個性の際立った大変に水準の高いものと思います。

今日では、美術のありようも大きく変わり、こゝに出品された作品も描くというよりつくられた作品が多く、その意味で技術の優劣というより作家の創造性に多くの関心を払うことになります。市長賞の梅津幸三氏“乗馬”も布と紙という材質で折紙細工の不思議な詩情を漂わせてユニークな作品でした。市議会議長賞、藤於環氏“カミが大地に帰るとき”も全体に細くぎざんだ紙を覆って、何気ない身の物質から生み出した作品は妙に新鮮な温かさがあったと思います。

一般に若い人達は技術的に陥りやすいし、社会の流れや動きに引張られやすい。かけがえのない自分自身、その生活や日常に深く根ざしたその眼差しの中から、表現せずにはいられないもの、人間の言葉としてまがうことのない意志としての仕事をして欲しい。

1990年2月13日

審査員 宮崎 進
(多摩美術大学教授)

第19回 絵画・彫塑の部門入賞者

賞名	題名	氏名	住所
いわき市長賞	十二支折紙シリーズ(午)乗馬	梅津幸三	
いわき市議会議長賞	カミが大地に帰るとき	藤於環	
いわき市教育委員会 教育長賞	Atomosphere	吉田成寿	
(佳作)			
いわき市商工会議所 会頭賞	小名浜・風力1・天気雪	山田 肇	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	語部-風に聴く-	鈴木博之	
いわきライオンズ クラブ賞	赤い靴	熊坂行夫	
福島県報徳社賞	美神たち-I	渡辺 啓	
〃	初 春	四家武光	
〃	机上の静物	今井宏子	
株式会社すまい賞	やめる・いろ	嶺崎茂子	
有限会社トーカー賞	今が明日	加藤昭典	
株式会社 箱崎美術広告社賞	なにもない (ベルリンの祭り)	清水紀子	
有限会社 平電子印刷所賞	トマトの詩	佐藤絹枝	
〃	歳月はさまざま 出会いを生んだ	舟生コオ	
〃	12月の告白	渡辺和也	
ブックスいわき賞	ある記憶	馬目晴夫	
椿屋賞	理 華	片石妙子	
〃	ぬくもり	安斉重夫	
〃	想	米倉昭一	
昭文堂賞	漁港の朝	柳内憲治	
〃	廃缶の蒼園	村松甚一	
株式会社坂本紙店賞	松 林	鈴木善隆	
ギャラリーイーゼル賞	リハビリの自画像	森 進	
画廊喫茶モナミ賞	e g g	馬上昇一	
金澤内装ギャラリー賞	無 題	吉田浩二	
ギャラリー界限賞	潮 時	加藤孝子	
常交サービス 株式会社賞	発 端	菊地 淳	
いわきビル設備管理 センター株式会社賞	No. 24 ~ Fe ₂ O ₃	平子貞男	

審査所見

総体的にレベルの高い応募内容だったと思います。印象に残った作品としては、「次代への供物」「楽な姿勢」「シルバーシート」「その後」等が挙げられます。本人にとって必然性のあるテーマがしっかりした技量に支えられている作品には、やはり確かな喚起力があるようです。

これは中央展、地方展の別なく言えることですが、近年とみに絵画様式の多様化現象が見受けられます。たとえばポップアートの全盛期にはポップの様式をとっているというだけで受け入れられる様な風潮がありましたが、今や個人の数だけ様式が在るといっても過言ではない状況にあり、そうなると求められてくるのは個々の作品の質の高さです。

具体的に言うと構図・色調・マチエールの各々に手応えがあるもの。かつ今日的な新しさを表現し得ているもの。今回は前者の条件を満たすものは多かったと思いますが、今日性ということでは今ひとつ、というものも散見しました。一部応募者が斬新なスタイルに果敢に挑戦する姿勢には好感がもてました。

時には冒険を試みる「蛮勇」も必要なのではないでしょうか。

審査員 江見 絹子
(行動美術協会会員)

第20回

絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	作 品 名	作 家 名	住 所
いわき市長賞	次代への供物	藤 於 環	
いわき市議会議長賞	美 神 た ち	渡 辺 啓	
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	シルバーシート	加 藤 孝 子	
《佳 作》			
いわき商工会議所 会 頭 賞	楽 な 姿 勢	高 萩 弘 一	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	律 音 Ⅲ	渡 辺 尋 志	
いわきライオンズ ク ラ ブ 賞	無 常 論	田 辺 恭 臣	
福島県報徳社賞	私 が 飛 ん だ 日	石 川 宇 多 子	
〃	白 亜 期 の 騎 士	薬 谷 ゆ き 枝 *	
〃	自 然 は 私	安 斉 重 夫	
株式会社すまい賞	虚 像	木 村 健 治	
有限会社トーカイ賞	実 験 室	広 瀬 諭	
株式会社箱崎美術 広 告 社 賞	あ る 風 景	吉 田 昭 男	
有限会社平電 印 刷 所 賞	鳥 の 使 者	鈴 木 博 之	
〃	秋 深 き 松 林	鈴 木 善 隆	
〃	発 端	菊 地 淳	
ブックスいわき賞	天気図 — 台風	山 田 肇	
椿 屋 賞	そ の 後	木 村 景 子	
〃	時 が 終 わ る 刻 ま で	磯 崎 友 之 *	
〃	コンポジション 91	鈴 木 寿 美	
昭 文 堂 賞	遠 い 日 の 約 束	川 隅 真 由 美 *	
〃	想 — 24	米 倉 昭 一	
株式会社 坂 本 紙 店 賞	風景 からす瓜の詩	松 田 信 三	
ギャラリ イ ー ゼ ル 賞	工 場 風 景	今 泉 木 主	
画廊喫茶モナミ賞	港 の 一 隅	羽 生 シ ン ジ ョウ	
金 澤 内 装 キ ャ ラ リ ー 賞	岬 の ある 風景	湖 月 健 太 郎	
ギャラリー界限賞	漁 港 の 朝	柳 内 憲 治	
常交サービス 株 式 会 社 賞	赤煙突のある風景	船 生 政 廣	
いわきビル設備管理 センター株式会社賞	L i f e (いのち)	日 下 ツ ヤ 子	